

令和 4 年度 第10回

宍粟市教育委員会

会 議 録

(要点筆記)

日時 令和 5 年 1 月19日 午前 9 時30分から

場所 宍粟市役所 4 階 402・403会議室

第10回（定例）宍粟市教育委員会会議録

● 開会・閉会の年月日時及び場所

令和5年1月19日（木） 午前9時30分～午前10時55分

兵庫県宍粟市山崎町中広瀬133番地6 宍粟市役所 4階 402・403会議室

● 会議に出席した者の職氏名

教育委員

中田直人 教育長

片山繁樹 委員

金本一二 委員

飯田さおり 委員

中川まゆみ 委員

事務局

大谷奈雅子 教育部長

小河秀義 教育部次長

進藤美穂 次長兼教育総務課長

岩薮貴裕 こども未来課長

平岡 正 施設整備課係長

谷尻博誉 学校教育課長

水口恵子 社会教育文化財課長

池本雅彦 次長兼山崎学校給食センター所長

岡内由里 こども未来課副課長

岩本浩二 教育総務課副課長

1 開会

中田教育長が開会した。

2 会議の成立宣言

出席者数5名となり、中田教育長が会議の成立を宣言した。

3 会議録署名委員の指名

署名委員は、中田教育長の指名により、中川委員に決定した。

4 前回会議録の承認

令和4年度第9回（定例）宍粟市教育委員会会議録の承認に関する件

前回の会議録について、進藤次長兼教育総務課長が説明し、承認された。

5 教育長報告

次の5点について、中田教育長が報告した。

（1） 12月議会上程議案の可決について

先月審議いただいたウクライナ情勢の影響等による電気料金・ガス料金の値上げ等に対

応した補正予算案及び手数料条例等の改正案が可決されたので報告する。

(2) 宍粟市教育委員会事務事業（令和３年度実施事業）評価結果について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく教育委員会の事務事業の点検・評価について、先月19日に有識者会議を開催し、報告をとりまとめたので、後ほど担当より報告する。

(3) 令和４年度 全国学力・学習状況調査結果について

全国学力学習状況調査結果をもとに、学力向上検討委員会において課題等の分析を行ったので、後ほど担当より報告する。

(4) 令和５年度 「宍粟の教育」（案）について

11月の教育委員会で報告した編集方針に基づき作成中であるが、素案が作成できたので後ほど担当より報告する。

(5) 令和４年度 しそう二十歳（はたち）の祝典の報告について

1月8日に「しそう二十歳（はたち）の祝典」を開催した。371名に御案内し、299名に参加いただいた。実行委員会を中心にした進行のもと、とても良い雰囲気の祝典となった。

6 議事

第18号議案 宍粟市立菅野幼稚園及び宍粟市立神野幼稚園の廃止について

【1P】により、市で定めた「園児数減少による休園及び閉園基準」に基づき、令和３年度から休園中である菅野幼稚園及び神野幼稚園を閉園・廃止することについて、進藤次長兼教育総務課長が説明した。

審議の結果、第18号議案は、提案どおり可決した。

7 協議報告事項

(1) 宍粟市教育委員会事務事業（令和３年度実施事業）評価結果について

別冊資料により、点検・評価を実施した重点施策８項目について、進藤次長兼教育総務課長が説明した。

(2) 宍粟市立中学校遠距離通学支援事業補助金交付要綱の一部改正について

資料１【２～14P】により、進藤次長兼教育総務課長が説明した。

(3) 令和５年度・令和６年度 宍粟市いじめ問題対策委員会委員の委嘱（再任）について

資料２【15P】により、谷尻学校教育課長が説明した。

(4) 令和4年度 全国学力・学習状況調査結果について

当日配付資料により、谷尻学校教育課長が説明した。

(5) 令和5年度「宍粟の教育」(案)について

資料3【16～27P】により、谷尻学校教育課長、岡内こども未来課副課長、水口社会教育文化財課長が説明した。

委員の主な意見及び事務局の説明

(中川委員)

全国学力学習状況調査の結果について、基本的な部分は良い傾向にあるようだが、読み込んで考える力、じっくり考えて自分の意見をまとめる力、このあたりが課題だと感じた。先生方が指導に苦勞されていると思うが頑張っていたきたい。また、それに関連して「宍粟の教育」の就学前教育・保育の説明のなかで「絵本等を通じて自分なりの言葉や行動で表現し伝える力を育みます。」とあるが、そういった読書活動を幼児教育・保育の段階から習慣づけるような取組が大事だと思う。それを継続していくことで、じっくり考えて自分の意見をまとめる力が育まれていくのではないかなと思う。難しい課題だと思うが、よろしく願いたい。

(谷尻学校教育課長)

言われたとおり、じっくり考えて自分の意見を伝えること、また、友達等との話合いを通して考えを整理していくことが課題となっているが、学力向上検討委員会の各部会の中で、それらの課題に対する対策をまとめている。今まで取り組んできている内容もあるが、引き続き丁寧に取り組み、学力向上につなげていきたい。

(岡内こども未来課副課長)

読書の習慣化や自分の言葉・行動で伝え合うことを大事にできる教育を、公立民間の区別なく、市内のどの就学前施設でも受けられるように、研修等を通じて、職員の資質向上を図っていききたい。あわせて、その取組が小学校の教育につながっていくという部分も意識づけていききたい。

(金本委員)

「宍粟の教育」のなかで、地域総がかりで新しい学校…との項目があり、素晴らしいことだと思うが、近年は新型コロナの影響があり、入学式や運動会などの学校行事に、市内の各種団体の代表者が招かれていない状況にある。地域総がかりで教育を進めていくためには、この状況を改善していく必要があるかなと思う。

(谷尻学校教育課長)

現在は新型コロナの影響があり、ご理解いただきたい部分はある。

学校としては、地域総がかりで新しい学校を創造するということで、地域の皆さんと協働し小中一貫教育を充実させていくことや、ふるさと学習等の機会を通して地域の方に授業に加わってもらうことで交流を深めていきたいと考えている。

なお、入学式、運動会等への出席については、感染症対策をきっちりと検討したうえ

で、今後の対応について協議していきたい。

(片山委員)

令和5年度の「宍粟の教育」について、それぞれ施策の構成図が添付されており、非常にわかりやすくなったと思うが、就学前教育と社会教育の分野のところで、少し文言が気になる箇所があるので、検討してもらいたい。

(中田教育長)

全国学力学習状況調査結果の分析の中で、データと考察が整合していない箇所があるので、修正をお願いする。また、令和5年度の「宍粟の教育」のなかで、就学前教育・保育の分野について、令和5年度に特に力を入れる施策を明確に打ち出せるよう検討してもらいたい。

(6) 令和5年度 保育所・こども園、あずかり保育・学童保育入所申込児童数について
資料4【28～29P】により、岩薮こども未来課長が説明した。

(7) 学校給食における異物混入状況及び対策について
資料5【30P】により、池本次長兼山崎学校給食センター所長が説明した。

(8) その他

・令和4年度 しそう二十歳（はたち）の祝典の報告について

口頭により、しそう二十歳（はたち）の祝典に関し、新型コロナの影響による来賓人数の調整、出席率、実行委員会の準備の様子等について、水口社会教育文化財課長が説明した。

8 次回会議の招集について

令和5年2月17日（金）午前9時30分から、宍粟市役所4階402・403会議室において、令和4年度第11回宍粟市教育委員会を開催することとした。

9 閉会

片山委員が閉会した。